

授業評価アンケートは、皆さんと教員が授業の成果や改善点を共有し、よりよい授業の実現に向けてともに取り組むための重要な役割と、皆さんのが受講した科目的学びの到達度について自己評価を行い、自らの学びの問題点を改善し次へのステップへとつなげる役割があります。

受講した科目の最終回で、担当の教員から指示がありますので必ず回答してください。

回答結果は、常に学修成果可視化システム（Assessmentor）にポートフォリオとして蓄積され、受講科目すべての学修の成果が可視化され、大学で身についた力として証明することができます。

1科目5分ほどで回答できる内容となりますので必ず回答してください。

### ●授業評価アンケートの実施方法

#### ①対象科目

各自の受講科目全てが対象

#### ②回答方法

Assessmentor

#### ③実施時期

1 Q科目	5月下旬～3週間
2 Q／前期科目	7月中旬～3週間
3 Q科目	10月下旬～3週間
4 Q科目／後期科目／通年科目	1月中旬～3週間

### ●その他の授業アンケートの実施

各教員が授業の中で必要に応じてミニッツペーパー等で行うほか、授業の中で皆さんの意見を聞くことがありますので、ご協力ください。

### ●問い合わせ窓口

この内容について質問等がある場合は、教務課窓口までお願いします。

#### ▶ Assessmentor

参照 p.10

#### ▶回答方法

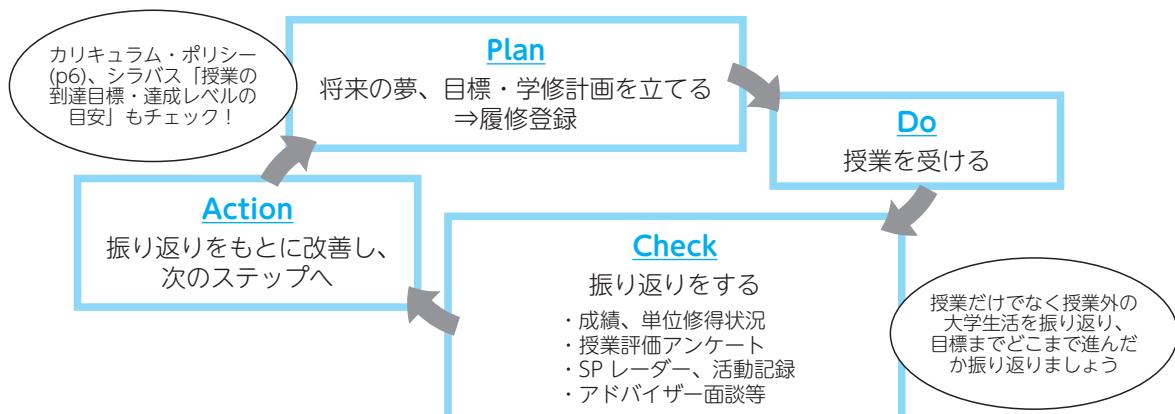
Campusmate-J にログインし、タブ【Assessmentor】を起動させ再度ログインして授業評価アンケートに回答をしてください。

#### ▶実施時期

実施時期は若干の変更が発生する場合がある。

## 与えられた「学習」から自ら主体的に「学修」するために ～学修成果の可視化、「ディプロマサプリメント」授与～

大学では自分の将来の目標と、今の学びを繰り返し確認しながら、自らの修得すべき力を計画的に身につける習慣を養うことが大切です。4年間の学びを通じて本学及び各学類において身につけることができる力であるディプロマ・ポリシー（p6 参照）を意識しながら、取り組んでいきましょう。



4年間の計画や学修の記録、振り返りを蓄積し、皆さんの成長をポートフォリオとしてまとめ、どのような力が身についたかを可視化し、卒業時に「ディプロマ・サプリメント」（卒業時到達度認定証）を授与します。